

おだがいさま

odagaisama

第96号
令和3年
10月1日発行

地域の子どもたちは
地域で守る



八沢川せせらぎ公園にて

上郷地区放課後子ども教室・協働活動支援員の方々にお話を伺いました

上郷地区では、平成20年度から自治振興会主催により「放課後子ども教室」を開設しています。

「地域全体で子どもたちの健全な育成と子育て世代への支援」という考えのもと、上郷コミュニティセンターを活動場所として実施されており、毎日20～30人の小学生が利用しています。放課後子ども教室プログラムのサポートや子どもたちの安全を管理する協働活動支援員は地域住民が担い手となり、地域の子どもたちの放課後等の活動を支えています。開設当初から活動されている

協働活動支援員の方々に思いを伺いました。

「『地域の子どもたちは地域で守る!』という信念で、放課後子ども教室設立当初より見守りを続けております。暑い日も寒い日も、毎日元気な子どもたちと様々な活動を共にすることで、こちらも元気をもらっています。時折、放課後子ども教室を巣立った子たちから町で声をかけられることがありますが、立派に成長した姿を見ると感慨深いものがあります。かけがえのない“地域の宝”をこれからも見守っていきたいと思っています。」

地域支え合いプラン 鶴岡全地域完成しました！！

(活動期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間です)

地域支え合いプランとは・・・

旧鶴岡地域では、各学区・地区社会福祉協議会等、藤島・羽黒・櫛引・朝日・温海地域では各地域福祉委員会が中心となり、『誰もが安心して暮らせるまちづくり』を目指し、よりよい暮らしに向けた取組の方向性を示した各地域の活動計画の事です。

お住まいの地域以外の取組を是非知っていただきたいと思います。

次号より、各地域の活動内容などを紹介していく予定です！



鶴岡福祉センター

第一学区社会福祉協議会

- ◆地域ぐるみの防災福祉まちづくりに
おける防災福祉ネットワーク活動



防災講演会などを開催し、一時避難所の周知徹底を行っています。

第二学区コミュニティ振興会(社会福祉部)

- ◆見守り・見守られ支え合う地域づくり
- ◆みんな(多世代)で関わり合える地域づくり



各町内会で座談会を開催し、地域の課題などを整理していきます。

第三学区社会福祉協議会

- ◆みんなで集う座談会
- ◆おだがいさまネット活動



各町内で座談会を開催し、学区社協の取組などを理解してもらう活動や、おだがいさまネットのサポーター連絡会を開催します。

第四学区コミュニティ振興会(福祉部)

- ◆第四学区日常生活見守りネットワーク事業
- ◆第四学区会食交流会の充実事業



町内会、福祉協力員、民生委員等、地域住民における相互連携の強化を図っていきます。

第五学区社会福祉協議会

- ◆やさしい人づくり
- ◆助け合う仕組みづくり
- ◆温かい環境づくり



福祉見守り安心カードの活用、福祉協力員活動の推進、福祉研修会の開催等を通して、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指します。

第六学区コミュニティネットワーク

- ◆空き家活用事業 ◆介護予防・介護教室
- ◆ポイントGETで元気アップ
- ◆みんなで守る地域の安全
- ◆災害に強い地域づくり



各種事業を協議するプロジェクトを立ち上げ、居場所づくり、イベント参加のポイント制、防犯意識の向上で安心・安全な地域づくり等を行っています。

斎地区社会福祉協議会

- ◆ほっとカフェ
- ◆サロン活動等の充実



認知症カフェの開催や多世代交流などの推進を行っています。

黄金地区社会福祉協議会

- ◆こがね見守りネットワーク拡大事業
- ◆黄金地区福祉座談会の開催



地区内の住民や福祉施設(高齢・障がい・児童)と連携し、見守りのネットワークを広げていきます。

湯田川地区社会福祉協議会

- ◆見守りの輪を広げよう『みまもりのわ・ゆたがわ』
- ◆暮らしのちょっとした困りごとを解決『しえんのわ・ゆたがわ』



いろんな場面での見守りの大切さを周知し、民生委員と福祉協力員との話し合いの機会を設け情報交換等を行っています。

大泉地区社会福祉協議会

- ◆日ごろの声かけ見守りを！
- ◆身近な集まりの機会を！



防災力の向上も視点にいて、日頃の挨拶や声掛けの大切さが意識できる取組を行っています。

京田地区社会福祉協議会

- ◆身近な人と交流し学べる地域活動
- ◆助け合い安心して暮らせる支援活動



地域の交流を図るためサロンや座談会を開催したり、福祉マップや福祉見守り安心カードの作成を推進していきます。

栄地区社会福祉協議会

- ◆おたすけマン(仮称)の発掘と育成
- ◆おらほのかるた大会の充実



生活の困りごとのニーズをとらえ、支え合いの仕組みをつくっていきます。

田川地区社会福祉協議会

- ◆会食交流会の拡大・拡充
- ◆健康長寿と仲間づくり



会食会の参加者を増やす取組や健康づくりの活動を行っています。

上郷地区自治振興会(社会福祉協議会)

- ◆上郷にりんそうカフェの開催
- ◆上郷子どもの福祉学習事業



悩みごとや困りごとを総合的に受けられる相談の場づくりや、多世代間交流の場をつくっていきます。

大山社会福祉協議会

- ◆見守りデータベースを整備しよう
- ◆除雪サポート隊の仕組みを作り、要支援者をサポートしよう



個別のニーズを把握し、緩やかな見守りの仕組みを検討していきます。除雪サポート隊のあり方を検討していきます。

三瀬地区福祉のまちづくり協議会

- ◆みんなで元気を生み出し発信するまち三瀬
- ◆みんなでつくる安心のまち三瀬
- ◆みんなで支え合う住みよいまち三瀬



地域ぐるみでのおだがいさまネット活動(見守り支援等)の実施や、おだがいさまネット会議を開催していきます。

小堅地区社会福祉協議会

- ◆小堅のことをみんなで語り合おう
- ◆みんなでつくろう小堅の安心



鍵預かり事業や、安心カードを元にした避難マップの作成などを行っています。

由良社会福祉協議会

- ◆誰もが安心して暮らせる ゆら
- ◆人と人がつながる ゆら



隣組福祉員への研修会などを行い、災害時支援を必要とする人への対応なども検討していきます。

湯野浜地区社会福祉協議会

- ◆温泉を利用した子育て支援活動
- ◆単身世帯者生活支援活動



単身世帯の見守り支援活動や、子育て世代の育児疲れ解消を目指した活動を行っています。

加茂地区社会福祉協議会

- ◆高齢者、一人暮らし世帯の避難ネットワークづくり
- ◆配食サービスの見直し



災害時に避難誘導が安全に行える体制を整えたり、高齢者への見守り支援の活動を検討していきます。

藤島福祉センター(藤島地域福祉委員会)

～ひとりがみんなの みんながひとりの
支えになれる地域づくり～

- ★身近な地域で見守り・気にかけて合う地域づくり
- ★人が集い・つながる場づくり
- ★私たちが出来る！地域における支え合い活動の推進

羽黒福祉センター(羽黒地域福祉委員会)

～はぐろびと 安心・笑顔のまちづくり～

- ★誰もがつながる・つなげる見守りの仕組みづくり
- ★幅広い世代が集える場づくり
- ★ともに支えあい・助け合える地域づくり

櫛引福祉センター(櫛引地域福祉委員会)

～つなぐ・ひろがる・くしびきの輪～

- ★必要な情報を共有し、助けあえる地域にする
- ★参加・交流・つながりの居場所をつくる
- ★住み慣れた地域で一人ひとりの暮らしを守る仕組みをつくる
- ★相手を理解し、共に生きる地域をめざす

朝日福祉センター(朝日地域福祉委員会)

～“おだがいさま”で朝日を元気に！～

- ★【つどい】さまざまな世代がふれあい、学び合うことのできる場や地域の未来を話し合う機会をつくる
- ★【見守り】地域の中の「気になる方」を把握し、「普段の暮らしの見守り」「集まって見守り」「訪問して見守り」など、さまざまな方法を組み合わせながら見守りを行う
- ★【生活支援】「支える人」と「支えられる人」の一方通行ではなく、「おだがいさま」の関係を大切にしたい住民同士の助け合いの活動を広げる

温海福祉センター(温海地域福祉委員会)

～ありがとう つながるころ
みまもるころ～

- ★プライバシーに配慮した個別課題の解決
- ★防災について意識啓発活動
- ★福祉教育の実践 ボランティア養成講座
- ★人との関わりの機会の確保や孤立の解消

地域支え合いプランの取組内容の一部を掲載しています。詳しい内容はこちらから！



共同募金にご協力を お願いします



お寄せいただいた募金は、誰もが地域で安心して暮らすことができるよう、地域のさまざまな取組に役立てられています。

子育て支援活動



居場所づくり



子ども食堂



障がい者の就労支援



ボランティア活動



●運動期間

10月1日～
12月31日

●戸別募金お願い額

500円

赤い羽根募金と歳末たすけあい募金を合わせた一世帯あたりの目安額です。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

●地域・在宅福祉事業配分については10月初旬頃、対象団体に申請のご案内をします。

生活福祉資金、緊急小口資金拡充支援資金貸付

山形県社会福祉協議会生活福祉資金緊急小口資金・総合支援資金（初回貸付、再貸付）特例貸付及び、鶴岡市が実施する緊急小口資金拡充支援資金貸付の申込受付期間が11月30日まで延長されました。
ご相談・お問い合わせはお住いの福祉センター（下記参照）まで。

令和3年度「ふれあい福祉相談」のご案内

●常設相談（職員対応）

失業や病気などにより一時的に生活の維持が困難となった世帯に対する貸付等の相談や、判断能力に不安がある方への日常的な金銭管理（福祉サービス利用援助事業）等の相談に職員が応じています。

日時：月～金曜日（祝日を除く）

午前8時30分～午後5時15分

場所：各福祉センター

（問合せ先 ページ下段に記載）

●巡回弁護士相談（下半期10月～3月）無料・要予約

10月6日（水）10：00～15：00 櫛引福祉センター

10月20日（水）10：00～15：00 鶴岡福祉センター

11月17日（水）10：00～15：00 鶴岡福祉センター

12月22日（水）10：00～15：00 鶴岡福祉センター

1月19日（水）10：00～15：00 鶴岡福祉センター

2月16日（水）10：00～15：00 鶴岡福祉センター

3月23日（水）10：00～15：00 鶴岡福祉センター

※相談は予約制となっており、各日程の1ヵ月前から予約を受け付けます。

※相談時間はお一人30分、相談料金は無料です。

ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます

（令和3年7月1日から令和3年8月31日までのご寄付を掲載しています）

★一般社会福祉事業へ

◎櫛引福祉センターへ

・小林 光雄 様 5,000円

★地域福祉センターなえづへ

・菅原 美智子 様 U字型歩行器 1台

★鶴岡市高齢者福祉センターおおやまへ

・(株)ソルハホールディングス 様 車椅子 10台

★はちもりへ

・(株)ソルハホールディングス 様 車椅子 1台

★はちもり、とよら老人デイサービスセンターへ

・三瀬4地区 岩ゆり会 様 タオル類 2袋、ゴミ袋 3袋

★くしびき東部保育園へ

・菅原 様 絵本 35冊

★くしびき西部保育園へ

・菅原 様 絵本 22冊

★くしびき南部保育園へ

・菅原 様 絵本 16冊

★温海デイサービスセンター愛寿園へ

・温海地域婦人会 様
タオル 100枚、古シート・古布等 70枚

★鶴岡市ゆうあいプラザかたぐるまへ

・三井 照代 様 刺繍糸、御殿まり材料、毛糸等

★もみじが丘へ

・温海地域婦人会 様 タオル 200枚

★鶴岡市中央児童館へ

・菅原 様 絵本 14冊

★第一学区学童保育所へ

・麵屋 いたがき 様 玩具 86点

・(株)ソルハホールディングス 様 車椅子 1台

★フードバンクへ

・匿名 様 玄米 120kg

おだがいさま

第96号

令和3年10月1日発行

発行部数 47,800部



編集・発行

社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会

鶴岡市泉町5番30号（にこふる2階）

TEL 0235-24-0053 FAX 0235-23-9110

ホームページ <https://www.shk01.jp/>



鶴岡福祉センター TEL 24-0053

藤島福祉センター TEL 64-3100

羽黒福祉センター TEL 62-4534

櫛引福祉センター TEL 57-5300

朝日福祉センター TEL 53-2795

温海福祉センター TEL 43-2114



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。